

照源寺だより

第 27 号 (不定期)  
発行所 東海山 照源寺  
<https://www.照源寺.net/>  
大字東方 1308  
編集 井上隆昌

桑名は川に囲まれた自然豊かな土地で、古くから蛤や蜆の漁が行われてきました。この地には、次のような言葉が伝えられています。

「彼岸の供養に蜆一升」

これは、仏前やご先祖さまに蜆をお供えするという意味ではありません。私たちは日頃、味噌汁などにしてその命をいただいています。生き物の命を糧として生



きることは、人間として避けることのできない姿です。仏教はこれを殺生の業として見つめると同時に、「いただいた命によつて私たちは生かされている」と伝えます。

彼岸の頃、人々は蜆を買いました。その蜆を食べるために求めるものではありません。蜆に対しお経をあげ、自然へ戻したのです。これを「放生」といいます。また一升という数にも意味があります。日頃どれほど多くの命をいただいているのかを思い出すために一升とされているのです。放たれた蜆は、礼を言うわけでも、恩を返すわけでもありません。この行いは、命をいただき生きる私たちが、せめてこの時期だけでも命を生かす側へ歩もうとする心そのものです。春彼岸、私たちの命を紡いでくださったご先祖さまやあらゆる命に感謝し、みほとけさまに手を合わせましょう。

3月 春彼岸法要 並び 水子永代供養法要	故人ご先祖供養及び水子供養 日時：3月20日（祝） <b>①</b> 13:00～ <b>②</b> 14:00～14:30～（法話） 法話：関 正見上人（滋賀教区・正福寺） 申込：1ヶ月前を目安にご案内ハガキを発送します。 ※当日不参加でご回向希望の方は事前にハガキにご志納を添えてお申込下さい。
7月・8月 お盆参り（棚経）	<b>迎え盆</b> 各家のお盆供養（棚経） 日時：7月11・12・13日（3日間） <b>①</b> 9:00～ <b>②</b> 10:00～ <b>③</b> 11:00～ 8月1・2・11・12・13・14・15日（7日間） <b>①</b> 9:00～ <b>②</b> 10:00～ <b>③</b> 11:00～ 通知：6月末にご案内を発送します。 ※ <u>初盆の方</u> は上記以外の日時で個別にご供養します。お早めにお申込下さい。 ※ ご自宅でのご供養（棚経）をご希望の方はお寺までお申込下さい。 ※ 当日不参加でご回向希望の方は事前にハガキにご志納を添えてお申込下さい。
8月 大施餓鬼会法要 精霊送り焚上供養	<b>送り盆</b> お寺でのお盆総供養（初盆の方は特別供養） 日時：8月16日（日） <b>①</b> 13:00～（一般） <b>②</b> 14:00～（一般） <b>③</b> 15:00～（ <u>初盆</u> ） その後精霊送り焚上供養 ※ 当日不参加でご回向希望の方は事前にご志納を添えてお申込下さい。
9月 秋彼岸法要 並び 水子永代供養法要	故人ご先祖供養及び水子供養 日時：9月23日（祝） <b>①</b> 13:00～ <b>②</b> 14:00～14:30～（法話） 法話：横川達玄上人（滋賀教区・正念寺） 申込：1ヶ月前を目安にご案内ハガキを発送します。 ※ 当日不参加でご回向希望の方は事前にハガキにご志納を添えてお申込下さい。
12月 除夜会 燈火供養	梵鐘をつき新年を迎えましょう 日時：12月31日（木） 夕方 16:00～18:00 どなたでも撞くことができます。
春の写経会	日時：3月31日（火）、4月6日（月）/19日（日） 午後2時より 申込：お電話にてお申込下さい。 費用：1,000円/人
秋の写経会	日時：10月開催予定 申込：お電話にてお申込下さい。 費用：1,000円/人

※上記の行事の詳細は境内掲示板にてお知らせいたします。

編集後記

五重相伝を終え、あらためて念仏の尊さを身にしみて感じております。最近、年回法要や写経会で皆様とともに木魚念仏をさせて頂いています。皆様と共に打つ木魚の響き、声を重ねるひととき、その一つひとつが、私にとってかけがえのないご縁でございます。

木魚の音にあわせて「南無阿弥陀仏」と称えるとき、それは亡き方への追善であると同時に、今を生きる私たち自身の心を調える営みでもあります。声を揃えるうちに、道場の空気がやわらぎ、仏さまの願いに包まれていることを実感いたします。

念仏は特別な人のものではなく、ともに称えるところにこそ味わいがあります。この尊い時間を皆様と分かち合えることを、心より有難く思っております。

合掌



春彼岸法要 併修 水子永代供養法要

3月20日（祝）の春彼岸法要は2部制にて開催いたします。

第一座 午後1時より 法要・回向（約30分）

入れ替え

第二座 午後2時より 法要・回向（約30分）

法話 第二座法要終了後より（約45分）



滋賀県東近江市  
正福寺

関 正見 上人

今回が初めての  
御法話となります。

なお、春彼岸中（3月17日～23日）は本堂正面に焼香台を設置いたします。付け届けにてご回向を申し込みのお方、お墓参り、寺参りをされた方々は是非ご焼香下さい。

お願い  
法要当日（特に入れ替え時間帯）は駐車場が大変混み合います。可能な方は霊園駐車場もご利用下さい。



## 五重相伝成満

期 間 令和7年10月22日～26日(5日間)  
入 行 者 善男女人78名 贈五重25霊

伝燈佛子 照源寺第23世 唱阿彰譽隆昌  
かんかいし 勸 誠 師 敦賀 西福寺 二橋信玄上人

このたび、無事に五重相伝を成満することができ誠にありがとうございました。

まずはご入行いただいた皆さま、そして支えくださった多くの方々に、心より御礼申し上げます。五重相伝は単なる儀式ではありません。「教えを聞く」から「教えに生きる」へと歩み出す節目であります。仏さまの願いを聞くだけで終わりとなるのではなく、自分の人生の中に受け取っていく大切な縁でございます。受者の皆さまが懸命に手を合わせ、僧侶の言葉一つひとつに耳を傾けていらっしゃる姿から、あらためて教えの尊さを学びました。わたしは法を伝える立場ではありますが、実は法によつて照らされている身であるとの思いをより一層深くいたしました。今回の五重相伝は成満しましたが、これで終わりではありません。阿弥陀さまの願いは、迷い、悩み、喜び生きる私たち一人ひとりに向けられています。南無阿弥陀仏と唱えるたびに、一步、また一步。心は整えられ、道は開かれていきます。どうか今回の行を、折に触れて思い出していただき、念仏の声とともに日常を歩んでいただければ幸いです。

また、今回入行できなかった方々にも、このご法縁のぬくもりが広がっていくことを願うとともに、多くの方々に五重相伝にご入会頂けることを願っております。

当山はいつでも足を運べる、心のよりどころでありたいと思っています。御本尊様に手を合わせ、お念仏を唱えれば、どのような思いも阿弥陀様は受け止めてくださいます。



成満された善男子



成満された善女人



敦賀西福寺へ御礼参り(12月2日)

## 御礼

## 照源寺護寺会

本年も照源寺護寺会にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ご案内早々に多くの方より護寺会費をご持参、ご送金を頂きました。ご協力頂いた方々へ家門守護札を順次送付致しております。御本尊前にて各家のご先祖供養、皆様の阿弥陀仏のご加護、さらには世界安寧の祈りをいたしました。今後とも当山護寺にご支援頂きますようお願い申し上げます。

## 令和8年 年回忌表

一周忌 令和7年  
三回忌 令和6年  
七回忌 令和2年  
十三回忌 平成二十六年  
十七回忌 平成二十二年  
二十三回忌 平成十六年  
二十七回忌 平成十二年  
三十三回忌 平成六年  
三十七回忌 平成二年  
五十回忌 昭和五十二年

※法事の予定は希望日時約3ヶ月程度前を目安に受付をしております。  
お早めにご連絡下さい。

※ご遠方でお墓参り、法事に来寺することが無理な方、通信ご回向(読経・代理焼香・墓参献花)申し受けますのでご相談下さい。



## 松平一統墓所見学会

桑名市主催 桑名ほんぱく  
令和7年12月13日

昨年、国指定史跡登録を目指し、調査委員会が発足しました。桑名市主催「桑名ほんぱく」の一環として墓所の見学会が開催され、調査の経過報告がなされました。当日は多くの参加者が来寺され、住職から照源寺と松平家のお話、桑名市担当学芸員から調査報告、現場見学が実施されました。本年度は桑名市の小中学生にも対象を広げるなど、より多くの方々に知っていただく機会を予定しています。今後も檀信徒の皆さまのご協力を得ながら、歴史的に貴重な史跡である墓所を守り伝えたく存じます。



## 春の写経会

全3回

「二枚起請文」や「般若心経」などを写経いたします。「写佛」といつて仏様のお姿を写すものもあります。初心者の方も安心してご参加頂けますので是非お申込み下さい。

3月31日(火) 午後2時より  
4月6日(月) 午後2時より  
19日(日) 午後2時より

定員24名(先着順)  
参加費各回 一,〇〇〇円  
申込先

☎0594(22)3924

※事前申し込みを必ずお願いいたします。

### 当日のスケジュール

13:45 受付・準備  
14:00 写経 (約40分)  
14:45 勤行納経 (約20分)  
15:10 解散